

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

平成30年3月1日

計画の名称	益田市における下水道事業の推進（重点計画）							重点配分対象の該当	○								
計画の期間	平成29年度～平成30年度（2年間）		交付対象	益田市													
計画の目標	下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 下水道処理人口普及率を4.7%（H29）から6.0%（H30）に増加 																
定量的指標の定義及び算定式	$\text{下水道処理人口普及率} = \frac{\text{下水道処理人口}}{\text{行政人口}}$							定量的指標の現況値及び目標値	備考								
	行政区域内の総人口に占める下水道処理区域内人口の割合 下水道処理人口普及率 = (下水道処理人口) / (行政人口)							当初現況値 (H29当初) 4.7%	中間目標値 -	最終目標値 (H30末) 6.0%							
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	598.0百万円	A	598.0百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C+D)$	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
A益田-1	下水道	一般	益田市	直接	益田市	管渠整備事業（益田処理区）	汚水管 φ150 L=6,700m	益田市						598.0			
合計												598.0					
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計												0.0					
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計												0.0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計												0.0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成29年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	益田市における下水道事業の推進(重点計画)	
計画の期間	平成29年度 ~ 平成30年度(2年間)	交付対象 益田市



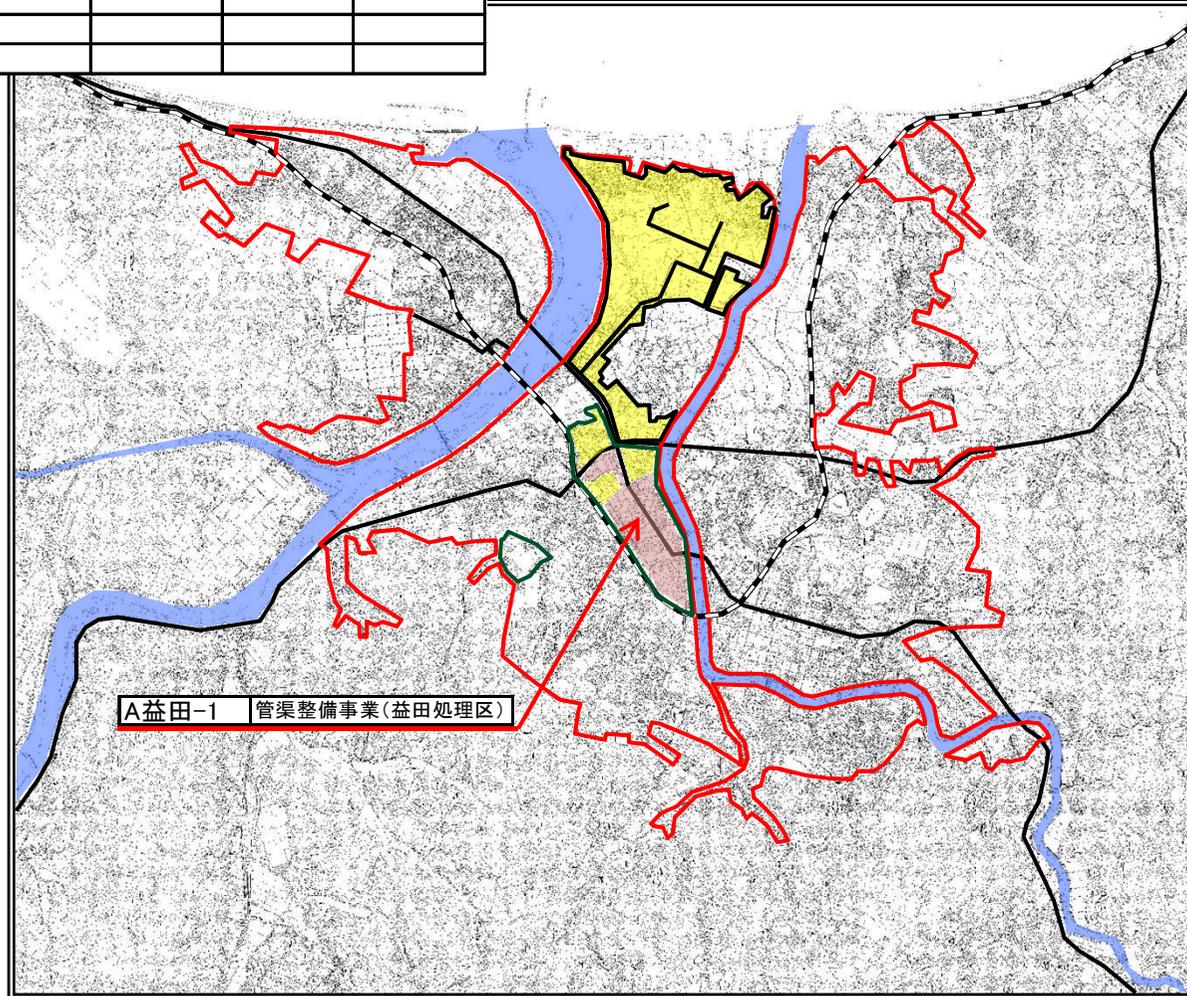
□ A 事業

【計画の目標】
下水道未普及地域の解消により、快適な生活環境の創出と良好な水環境の保全を図る。

(参考様式3) 参考図面

計画の名称	益田市における下水道事業の推進 (重点計画)		
計画の期間	平成29年度 ~ 平成30年度 (2年間)	交付対象	益田市

事業者	益田市	処理区計画図名	益田処理区		
計画書における関係番号					
A: 基幹(下水道)事業	A益田-1				
B: 関連社会資本整備事業					
C: 効果促進事業					



凡例	
	全体計画区域
	認可計画区域
	既整備区域
	既設幹線
	計画期間内の整備区域

要素事業の旗揚げ	
	新設(赤)
	増設(青)
	改築(緑)

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：益田市における下水道事業の推進

事業主体：益田市

I. 目標の妥当性	
①上位計画との適合	
1) 総合計画と適合している。	☑
2) 事業計画認可と適合している。	☑
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて成果目標が設定されている。	☑
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	☑
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	☑
2) 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	☑
III. 整備計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 事業について住民等の理解が得られている。	☑